

法人内 2 事業所で発生した新型コロナウイルスのクラスターについて

2022 年 2 月中旬から、4 月中旬まで、法人内の 2 事業所（福祉型障害児入所施設 久美学園と障害者支援施設 互助の里）で発生していましたが、新型コロナウイルスのクラスターについて、さいたま市保健所から指導がありました。4 月 14 日までの観察期間内での新規陽性者の発生が無いことをもって、終息しましたことをご報告いたします。久美学園においては、3 月 20 日をもって、終息をしておりましたが、入れ替わるように同時期より互助の里でのクラスターが発生していたことから、法人全体としての終息報告を今回併せてさせて頂くことと致しました。

今回のクラスター発生により、ご利用されている方、ご家族、関係者の皆様へは大変な心配とご迷惑をお掛け致しました。一方で、同時に県内、市内の関係機関の皆様からは、多くの物資、ご声援を頂戴し、支援に当たる従業者を始め法人内の大きな支えとなり、乗り越える力となりました。この場を借りて、改めて深く感謝申し上げます。

4 月を迎え、久美学園においては、新学年への進級や新たなクラスへの登校の開始が、互助の里においては、生活介護事業の製菓子パン店舗の再開に向けての準備が始まるなど、日常の様子を取り戻してきております。

今後も法人全体を通して、感染症への対応も行いながら、ご利用されている方への支援、活動の再開をまいります。

2022 年 4 月 14 日
社会福祉法人 久美学園 理事長
内田 富士夫